

難易度に応じた適切な橋梁管理体制の構築

■インフラの維持管理・修繕等に係る官民連携事業の導入検討
□官民連携グリーンチャレンジモデル

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

計画的な橋梁管理を実行する上で、下記の2点が喫緊の課題として顕在化していると認識しています。

A) 老朽化に伴う管理ニーズの拡大の一方で担い手不足が顕在化する中、膨大な橋梁へのメンテナンスのストックが飽和し始めている

B) 一定の事業規模を要する橋梁メンテナンスに対して、適切な措置を行う十分な技術力・体制が確保できていない

想定自治体

- ・地域単独の場合：人口5万人未満かつ橋梁数300橋以上（橋梁数が多いものの技術系職員が不足する自治体）
- ・複数地域の場合：事業を支援する都道府県および圏内の市区町村

②提案の概要

橋梁管理の難易度に応じて体制を構築し、メンテナンスサイクルの本格稼働を目指します

管理橋梁の保有実態を踏まえ、難易度に応じて適切な管理体制を構築し、橋梁管理の一連の流れを適切かつ効率的に実行する環境を実現します。

事業化メニュー	A) 地元企業が主役となるメンテナンスサイクルの構築	B) 技術的な悩みを安心して対処できる体制の構築	A事業領域 (自治体ごとに事業化) A事業 A事業 B事業領域(広域連携) C事業(※) C事業 C事業 a市b町c村 対象地域のイメージ (※)特殊橋の更新・大規模修繕等の高難度かつ大規模事業は従来通り個別に対応が基本と想定
従来システム課題	・地元企業の活躍の場の確保（円滑な合意形成） ・不確定要素の多い補修工事の包括化	・一定規模を要する業務に対する担い手の確保 ・少数ニーズに対する事業規模の確保	
対象地域	個別自治体（複数自治体が個々で取組）	同一都道府県内の複数自治体	
対象橋梁	・大多数を占める小規模橋梁・一般的補修	・技術力・資本力を要する一定数の橋梁	
実施体制（構築イメージ）	地元企業が主役の管理体制 第一期 単独自治体 ↓ 地元・域外（共同体） 計画点検設計 第二期 単独自治体 ↓ 地元企業（共同体） 計画点検設計施工	域外企業による専門家集団 広域連携 a市b町c村 ↓ 域外企業 点検設計施工	
弊社のシーズ	包括事業の導入プロセス・内外の合意形成ノウハウ	事業マネジメント実績・橋梁管理の技術・専門的知見	

難易度に応じた適切な橋梁管理体制の構築

■インフラの維持管理・修繕等に係る官民連携事業の導入検討
□官民連携グリーンチャレンジモデル

②提案の概要（補足）

- ・効率化を最大化させる**一貫通貫の橋梁管理体制**を目指し、実現性を考慮した**段階的な体制構築**を図ります
 - 事業化準備段階では、**弊社における包括事業の導入検討・導入支援実績**を踏まえ、適切な事業スキームを提案
 - 第一期では、**コンサル業務を中心に早期包括化**を図り、第二期の本格始動に向けた準備期間として取組み
 - 第二期では、**橋梁管理の難易度に応じて体制を構築し、メンテナンスサイクルの本格稼働**を目指す

事業化準備段階（1～2年契約）

目指す姿 課題解決に向けたスタートライン整備

事業内容 橋梁管理**包括化**の導入検討・支援(※1)

- 検討・事業のポイント
- ①過去点検より**要設計橋梁**抽出
 - ②**効率的・省力的**点検方法の確立
 - ③**PPP事業導入ノウハウ**の発揮

実施体制 **域外企業主導**

※1 事業範囲の適切な選定（峻別）

一定の技術力・資本力を要する橋梁（対策）

- ・性能回復に大きく寄与する修繕工事（床版防水工、塗装塗替え、表面被覆等）
- ・線路や高速上・海上等、厳しい環境の橋梁

第一期（5年契約）

包括事業の**早期実現**
本格稼働に向けた状況の詳細把握

点検・設計業務の包括化
(必要に応じてCM業務(※2)の実施)

- ①**一括設計**：補修内容・規模の明確化
- ②**一括点検**：**実態の詳細把握**
- ③技術連携：地元企業との**相互研鑽**

実施体制 **地元企業・域外企業**の共同体制

※2 CM業務

- ・現場レベルでの課題抽出、第二期に向けて解消すべきハードルの詳細把握
- ・Web会議環境等を活用した効率的に取組み

第二期（5年以上契約）

A) **地元企業が主役となる**
メンテナンスサイクルの構築

小規模橋梁を中心とした
点検・設計・**工事**の包括化

- ①設計成果に基づく**施工の包括化**
- ②**性能規定・指標連動方式**の導入
- ③**地元企業が主役**となる管理体制

実施体制 **地元企業主導**

第二期（5年以上契約）

B) **技術的な悩みを安心して**
対処できる体制の構築

高度な技術を要する橋梁の**広域連携**による
点検・設計（・施工）の包括化

- ②**性能規定・指標連動方式**の導入

実施体制 **域外企業主導**

③スキーム（技術）導入により得られる効果

- ✓ 維持管理市場の活性化による**地元主導の管理体制構築**
- ✓ 効率化・省力化による**確実な短期予算およびLCCの縮減**
- ✓ 適切な技術力確保による**橋梁管理レベルの向上**

その他

- ✓ 弊社における官民連携事業の**豊富な実績・経験を最大限活用**します（新潟県三条市での包括導入支援・包括事業参画、橋梁包括に特化した長崎県での包括導入検討）
- ✓ 国が提唱する『**地域インフラ群再生戦略マネジメント**』に対して、自治体が抱える喫緊の課題に着眼した、**包括化・広域化を先導する取組**になると認識しています